

「地域農業」校外学習で、飛騨高山地域を訪問

平成29年6月20日と21日の両日、二学年生27名が「地域農業」校外学習の一環で、飛騨高山地域を訪問しました。第一日目の午前はJAひだ本店大会議室で、高山市、飛騨市、JAひだ、飛騨農林事務所から各機関の概要説明をうけるとともに、就農支援の取り組み等を聞き、質疑応答を行いました。午後からは、ほうれんそう農家の横畑県指導農業士さんの圃場を視察し、「専業農家で170aのパイプハウスを効率的に使う」話などを伺いました。次に、果樹農家の船坂県指導農業士さんの圃場で、「桃の苗木を自ら生産することや、量より質にこだわりおいしい桃やリンゴを作る」話などを伺いました。

第二日目は、宮川朝市の散策の後、飛騨酪農農業協同組合を訪問し、ミルクプラント見学後、会議室で本組合の概要等の説明を受けました。午後からは、特選館あじかの概要を聞き、農産物直売所を見学させていただきました。最後に、トマト・メロン農家の垣根県指導農業士さん、H25農大卒の伸一郎さん親子の圃場で、「水稻の複合経営やトマト・メロンの栽培のこだわり、知識向上について」の話などを聞かせていただき、平成29年度「地域農業」校外学習は終了しました。



横畑県指導農業士さんの圃場前

船坂県指導農業士さんの圃場内



垣根県指導農業士さんの圃場内（H25農大卒:伸一郎氏,H29農大卒:中井研修生）